

岡山県相談支援専門員協会

【令和7年度 活動計画書・**案**】

I. 理念（会則第3条の「目的」より）

本会は、全国相談支援ネットワークと連携しながら、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援専門員として、障がい者の地域生活を支援する目的で、障害者ケアマネジメントを基本とした中立、公平な相談支援を実践するとともに、自らの資質の向上に努めることをもって、障害者の自立した生活支援に資することを目標とする。

II. 令和7年度基本方針

相談支援事業運営強化への貢献と法人格取得及びそれに伴う組織再編の更なる実行

III. （重点施策）

① 相談支援事業運営強化への取り組み

令和6年度障害福祉サービス等報酬改定をさらに会員の皆さまが正しく理解し、事業に反映できるよう、理解促進を更に図ります。そのためにも役員が力をあわせて、理解促進に向けた取り組みを行ってまいります。それにあわせて、公式ホームページを活用し、情報発信にも力を入れてまいります。

② 法人格取得とそれに伴う更なる組織再編の実行

引き続き、法人格の取得を目指します。法人格取得を通して、信頼性が高い組織を目指します。透明性が高く、ガバナンスのしっかりとした組織作りを行うことから、より一層の組織強化を行います。

③ 協会活動の充実

岡山県相談支援専門員協会が開催している研修や企画、また岡山県からの委託事業の質の向上を目指します。それらを行う際は、役員は常に人材育成の視点を持ち、積極的に会員の皆さまを抜擢する機会を設けることから、先の長い職能団体としての充実を図ります。また、引き続き、他の職能団体や福祉養成校などとのタイアップを通して、時代に反映した協会活動を追求してまいります。

IV. 令和7年度事業の実施に関する事項

(1) 会員向け研修事業

事業名	「総会・記念講演会」
開催予定日	令和7年7月12日(土)
実施予定場所	きらめきプラザ
参加予定人数	120名
支出見込額(千円)	53
担当役員	伊藤・(松倉・大西)
重点目標	相談支援専門員が対象とするのは当事者がよりよく社会で生きていくことのできる生活である。 その点に留意し、ご本人に必要な相談支援体制を実施していくための基本的な視点について再確認をする機会とする。
スローガン	相談支援専門員は当事者のために。今一度自分の足元を再確認しよう。
備考	

事業名	「介護支援専門員と相談支援専門員の合同研修会」
開催予定日	令和7年10月～11月頃頃
実施予定場所	おかやま西川原プラザ
参加予定人数	介護支援専門員50名、相談支援専門員30名
支出見込額(千円)	46
担当役員	有瀬・大倉
重点目標	・介護支援専門員と相談支援専門員の合同研修では、相互の業務について理解や交流を深める取り組みを通じ、日常的に連携・協力できる仕組みを自身の活動地域で構築していくことを目指し、相互の資質向上および複雑多様化する地域課題に対応できる体制づくりを目指す。
スローガン	「もっと身近な存在に ～協働し高め合える関係を目指して～」
備考	※岡山県に対して予算措置を依頼中。

事業名	「強度行動障害にも対応した相談支援対応研修」
開催予定日	調整中
実施予定場所	調整中
参加予定人数	約20名

支出見込額（千円）	16
担当役員	平松・村上
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度、令和6年度にひきつづき令和7年度も継続して開催する。 ・強度行動障害の支援に関する基礎的な知識および事例を通じた学びを深めるとともに相談支援専門員の専門性の向上をはかる。 ・開催にあたり、おかやま発達障害者支援センター、岡山市、倉敷市、津山市の基幹相談支援センターの協力を得る。
スローガン	「強度行動障害支援の火の玉ストレート」
備考	※岡山県に対して予算措置を依頼中。

（２）岡山県委託研修事業（受託については未確定のもの含む）

事業名	「令和7年度岡山県障害児相談支援に関する研修会」
開催予定日	令和7年10月～11月頃
実施予定場所	きらめきプラザ（予定）
参加予定人数	100名
支出見込額（千円）	539
担当役員	後藤・川上
重点目標	・障がい児支援の理解促進と地域における相談支援体制の充実
スローガン	「障がい児相談支援体制の充実とクオリティアップにむけた具体的な取り組みを!!」
備考	

事業名	「令和7年度岡山県スーパービジョン研修会」
開催予定日	調整中
実施予定場所	調整中
参加予定人数	30名
支出見込額（千円）	383
担当役員	間野・大橋
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある方の意思決定（支援）を「岡山県」として大切にし、日常の業務・支援やサポートに適切におこなえるよう法定研修、また専門分野での学びの場を提供し質の向上を図る。 ・当協会などが主催する研修会などを通じて、社会福祉士会などの他の職能団体の連携・研修や活動の協力を共同して行えるようにする。

	・他の担当理事や協会HPから情報発信し、次世代を担う相談員や福祉で働く仲間たちを増やしていきたい。
スローガン	「新たな視点と知識で、明日からのスーパービジョンを革新！」
備考	

事業名	「令和7年度岡山県相談支援従事者主任研修」
開催予定日	令和8年2月予定
実施予定場所	岡山市内
参加予定人数	未定（市町村推薦による）
支出見込額（千円）	1,247
担当役員	村上・平松
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県主任研修については、今年度も岡山県より受託し実施する予定だが、規模や対象を県と協議しながら方向性を定めていくこととする。 ・また、これまで養成した主任相談支援専門員のフォローアップを目的とした研修も視野に入れいくこととする。 ・人材育成や地域づくりの中核的人材と位置付けて、横のつながりやフォローアップを意識。
スローガン	「相談支援 至誠に悖るなかりしか」
備考	主任相談支援専門員養成研修～チーム編成について～（研修の特性上、理事・監事で編成） 主査：村上眞、副主査：平松啓生、永田拓、大倉教正、大橋靖司、春名江梨子、後藤崇（計：7名体制予定）

事業名	「令和7年度岡山県障害者ピアサポート研修」
開催予定日	未定
実施予定場所	きらめきプラザ
参加予定人数	各40名程度
支出見込額（千円）	1,945
担当役員	春名
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研修スケジュールや実施体制を見直し、内容のブラッシュアップだけでなく、つながりづくりにも重点を置き、質の高いピアサポート活動とその継続を支援する。 ・研修を受講した障害者ピアサポーターや協働支援者が、実行委員や講師を担ってもらえる仕組みを整えて、障害者ピアサポート活動の底上げと啓発を図る。

	<ul style="list-style-type: none"> ・障害特性などに配慮し、受講生が学びやすい事前準備と環境を整える。 ・県内のピアサポート事業の状況も鑑みながら、ピアサポーターの雇用促進やともに働きやすい体制整備について探っていく。
スローガン	「共創・協働で、活かせる専門性・根ざせピアサポート。目指すは岡山モデル！」
備考	

(3) 中国ブロック連携事業

事業名	「中国ブロック研修・中国ブロック会議・中国ブロック研修委員」
開催予定日	令和7年12月13日(土)
実施予定場所	米子コンベンションセンター(鳥取県)
支出見込額(千円)	132
担当役員	笹井
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・中国ブロック研修検討委員会や代表者会議を通じて、他県の相談支援専門員と情報交換や研修企画等を通じて中国地方の相談支援専門員同士のつながりを強化する。 ・中国ブロック研修らしい企画を他県の検討委員と協議をおこない、岡山県の会員が、「聞いてみたい、参加したい、今後の業務のヒントになった」と思うような研修会を企画していく。 ・相談支援専門員は、ソーシャルワークの担い手であるということを大切に研修企画していく。
スローガン	<p>「共に学ぼう」、「共に歩もう」、人材育成を通じて、ネットワークづくり。研修会はきっかけです。」</p> <p>「研修会の参加を通じて、知識のアップデート、会員同士のつながり強化を目指したい。」</p>
備考	※中国地方の相談支援専門員協会等と合同実施。

(4) 運営委員会事業

事業名	「令和7年度 運営委員会」
支出見込額(千円)	20
担当役員	種村
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用して相談支援の情報発信等をする。 ・各地域の情報交換や座談会等を通じて、個々の相談支援専門員の

	ネットワーク強化を目指す。
スローガン	「相談支援のイトコ広げて、みんなでつなごう支援の輪」
備考	

(5) 広報活動事業

事業名	「岡山県相談支援専門員協会広報活動」
支出見込額（千円）	50
担当役員	（大西運営推進担当）
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県内全体で相談支援のスキルアップと人材育成を行うために、県内全域に会員がいる状況を作り、協会としてもネットワークを構築できる体制を作っていく。 ・広報誌を作成し、関係機関の周知や会員勧誘の際の媒体として活用する。 ・チラシを作成し、研修会等で配布し、会員勧誘に活用する。
スローガン	「初任者研修終了時にPR強化！」
備考	

(2) その他の活動

- ・情報交換会（懇親会）の企画
- ・全国都道府県代表者会議への参加（理事参加予定）
- ・岡山県医療観察制度運営連絡協議会への参加（理事参加予定）
- ・発達障害者支援センター運営事業連絡協議会への参加（平松理事）
- ・岡山県防災に関する担当窓口（大橋理事）
- ・高次脳機能障害に関する研修企画担当（藪内理事）
- ・岡山県自立支援協議会への参加（永田会長）
- ・岡山県自立支援協議会人材育成部会への参加（永田会長・村上副会長）
- ・岡山県自立支援協議会医療的ケア児等支援部会（永田会長・村下監事）
- ・岡山県自立支援協議会強度行動障害支援部会（平松理事）
- ・岡山県精神障害者地域移行・定着支援推進検討会への参加（山本運営委員・小林運営委員）
- ・情報発信（ホームページの活用により最新情報の発信）
- ・広報誌発行予定（令和7年6月吉日号）
- ・岡山県相談支援従事者研修（初任・現任）への協力・講師推薦
- ・相談支援従事者指導者養成研修会（国研修）への受講者推薦
- ・岡山県介護支援専門員協会との連携強化（有瀬理事・大倉理事が窓口）
- ・岡山県社会福祉士会との連携強化（大橋理事が窓口）

- ・岡山県知障害者福祉協会相談支援部会との連携強化（大橋理事・笹井理事が窓口）
- ・美作大学生活科学学部社会福祉学科との連携強化（春名理事が窓口）

（３）運営理事会

実施予定日時	実施予定場所	内 容 (案)
令和 7 年 4 月 22 日 (火)	オンライン (ZOOM)	新年度に向けてほか
令和 7 年 6 月 24 日 (火)	オンライン (ZOOM)	総会に向けてほか
令和 7 年 8 月 26 日 (火)	オンライン (ZOOM)	研修・活動についてほか
令和 7 年 10 月 28 日 (火)	オンライン (ZOOM)	研修・活動についてほか
令和 7 年 12 月 23 日 (火)	オンライン (ZOOM)	研修・活動についてほか
令和 8 年 2 月 24 日 (火)	おかやまきらめきプラザ(仮)	次年度に向けて 運営委員との意見交換会

(役員名簿)

氏 名	役 職	所 属 先	担当ブロック
永田 拓	会長・ 理事	倉敷地域基幹相談支援センター	倉敷・早島
村上 眞	副会長・ 理事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・ 玉野
伊藤 文雄	事 務 局 長・理事	おかやま入居支援センター	岡山・赤磐・ 玉野
大倉 教正	理 事	瀬戸内市地域生活支援センタースマイル	備前・和気・ 瀬戸内
笹井 恵介	理 事	津山地域障害者基幹相談支援センター	津山・真庭
後藤 崇	理 事	こどもの発達相談センター a c t .	倉敷・早島
間野 敏志	理 事	たかはし松風寮	高梁・新見・ 吉備中央
平松 啓生	理 事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・ 玉野
春名 江梨子	理 事	相談支援センターほのか美作	勝英
大橋 靖司	理 事	相談支援事業所「あみーたⅡ」	総社
川上 路代	理 事	相談支援センターさくら	高梁・新見・ 吉備中央
有瀬 みゆき	理 事	勝田郡地域生活支援センター虹	勝英

籾内 誠	理事	岡山市障害者基幹相談支援センター	岡山・赤磐・玉野
種村 暁也	監事	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 医療保育学科	
村下 志保子	監事	社会福祉法人旭川荘 岡山県医療的ケア児支援センター	

※令和7年4月1日現在

(相談役)

中尾 浩二郎	主任相談支援専門員	倉敷西部地域生活支援センター
--------	-----------	----------------

※令和7年4月1日現在

(事務局次長)

松倉 浩子	所長	倉敷市児島障がい者支援センター
-------	----	-----------------

※令和7年4月1日現在

(協会運営推進担当)

大西 千尋	相談支援専門員	倉敷地域基幹相談支援センター
-------	---------	----------------

※令和7年4月1日現在

(4) 運営委員会

(委員名簿)

氏名	役職	所属	エリア
種村 暁也	委員長	川崎医療福祉大学子ども医療福祉学部 医療保育学科	
遠藤 勇起	副委員長	相談支援事業 M.P	総社
山本 博宣	部門リーダー	支援センター・コンドル	岡山
赤澤 慶		和・相談支援センター岡山	岡山
黒田 信介		ともに あかいわ相談支援事業所	赤磐
小林 昌子		倉敷西部地域生活支援センター	倉敷
関 詩織		相談支援事業所コネクト	西粟倉
古塚 拓也		相談支援センターさくら	高梁
秋富 健一		相談支援事業所神南園	津山
香川 正憲		岡山南障がい者相談支援センター	岡山

※令和7年4月1日現在